

北陸・甲信越地方の自治体ホームページの ウェブアクセシビリティ全ページ調査結果を発表

2014年-2015年 Aion 全ページ JIS 対応調査「自治体編（6）北陸・甲信越地方」

<http://www.aao.ne.jp/research/aion/2014/hokuriku-koshinetsu.html>

【プレスリリース】 報道関係者各位

2015年6月10日
アライド・ブレインズ株式会社

アライド・ブレインズ株式会社（東京都千代田区、代表取締役：大野勝利、以下、アライド・ブレインズ）は、この度、**北陸・甲信越地方の自治体ホームページ 81 サイトの全ページを対象**に、高齢者・障害者のホームページ利用への配慮（ウェブアクセシビリティ）に関する **JIS 規格（JIS X 8341-3:2010）への対応状況**について検証プログラムを用いて**調査**しました。

本調査で、北陸・甲信越地方の自治体ホームページの **63.64%（計 146 万箇所超）のページに、JIS 規格で最低限遵守すべき「達成等級 A」の問題**が確認されました。

2016年4月に予定されている障害者差別解消法の施行に向けて、政府は2月24日に「障害を理由とする差別の解消の推進に関する基本方針」を閣議決定しました。現在公開されているホームページには未だ多数の問題があることが明らかとなり、今後、公共機関にはこれまで以上にウェブアクセシビリティ対応を推進することが求められます。

◆ 調査結果概要

本調査では、北陸・甲信越地方の 81 の自治体サイトの合計 **413,707 ページのうち 263,299 ページ（63.64%）で JIS 規格の達成等級 A の対応に問題**があることが確認されました。

同一ページに複数の問題があるページも多数あることから、**改善を検討すべき箇所数は北陸・甲信越地方の自治体ホームページ全体で合計 1,467,113 箇所**確認されました。（表 1 参照）

また、個別のサイトについて、**2 サイトで達成等級 A に問題のあるページが 1 万ページ以上**ありました。

表 1 : 団体別の達成等級 A に問題があるページの割合 (問題の割合が少ない順)

No.	団体名	公開されている全ページのうち、等級 A に問題のあるページの割合	等級 A に問題のある箇所数
1	新潟県見附市	6.40%	1,516
2	山梨県韮崎市	7.70%	275
3	新潟県上越市	14.75%	1,146
4	新潟県柏崎市	15.72%	4,093
5	石川県金沢市	16.64%	3,963
6	石川県小松市	16.83%	6,564
7	石川県白山市	17.07%	1,051
8	長野県佐久市	19.21%	3,385
9	山梨県甲斐市	21.21%	1,049
10	新潟県胎内市	23.60%	557
11	山梨県甲州市	24.01%	2,823
12	長野県大町市	24.62%	867
13	長野県安曇野市	24.73%	10,036
14	富山県南砺市	25.27%	20,159
15	石川県七尾市	27.59%	1,040
16	山梨県甲府市	27.67%	4,714
17	新潟県村上市	27.91%	2,020
18	新潟県糸魚川市	28.97%	1,171
19	富山県高岡市	33.39%	3,008
20	長野県飯山市	33.95%	4,497
21	石川県珠洲市	35.10%	2,552
22	長野県岡谷市	35.87%	1,761
23	富山県富山市	39.68%	18,052
24	福井県敦賀市	42.30%	9,065
25	富山県黒部市	43.12%	2,232
26	長野県茅野市	45.48%	2,990
27	新潟県新発田市	46.31%	1,385
28	新潟県十日町市	50.47%	7,243
29	長野県飯田市	50.99%	11,656
30	新潟県燕市	51.51%	7,842
31	新潟県小千谷市	51.51%	14,463
32	富山県魚津市	54.77%	2,956
33	長野県松本市	55.42%	12,920

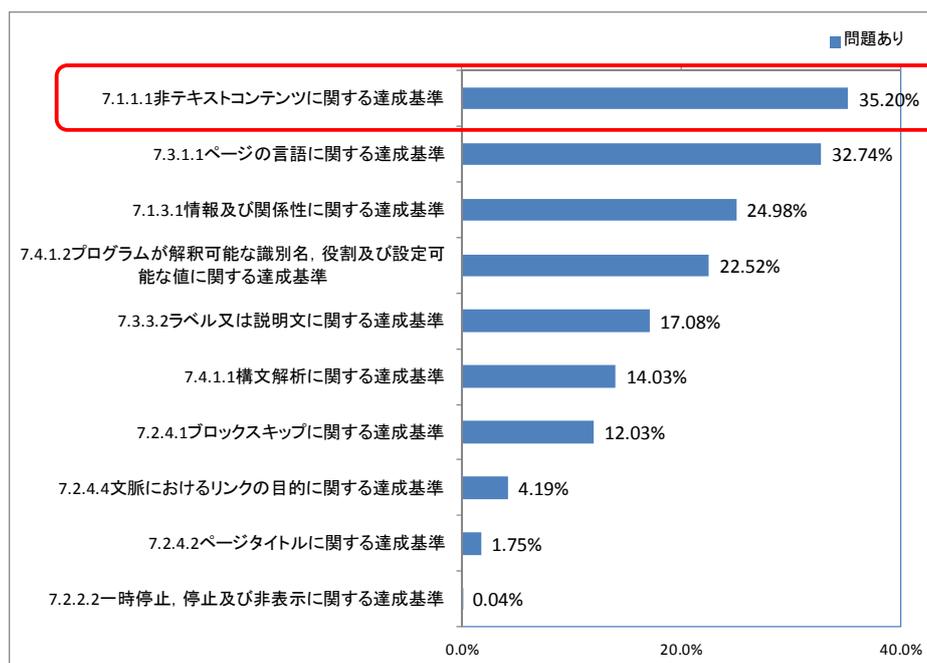
No.	団体名	公開されている全ページのうち、等級 A に問題のあるページの割合	等級 A に問題のある箇所数
34	長野県塩尻市	56.72%	5,957
35	新潟県南魚沼市	57.81%	4,971
36	長野県伊那市	59.23%	7,177
37	山梨県山梨市	60.08%	4,540
38	石川県かほく市	61.52%	6,374
39	山梨県大月市	64.10%	4,378
40	富山県滑川市	67.90%	8,447
41	新潟県阿賀野市	68.15%	8,429
42	長野県上田市	75.07%	62,543
43	福井県勝山市	75.30%	20,730
44	山梨県上野原市	78.23%	5,300
45	福井県坂井市	78.55%	12,398
46	長野県千曲市	78.78%	9,684
47	福井県小浜市	80.32%	40,658
48	長野県長野市	85.36%	38,781
49	新潟県佐渡市	85.84%	31,988
50	石川県野々市市	90.74%	10,555
51	富山県砺波市	91.96%	26,548
52	石川県能美市	95.53%	7,157
53	長野県諏訪市	97.06%	43,343
54	富山県射水市	97.56%	16,098
55	新潟県魚沼市	97.66%	24,408
56	富山県氷見市	98.05%	14,780
57	新潟県三条市	98.27%	61,159
58	新潟県長岡市	98.32%	52,187
59	山梨県笛吹市	98.82%	5,796
60	山梨県南アルプス市	98.88%	218,366
61	長野県須坂市	98.90%	36,543
62	福井県鯖江市	98.93%	20,381
63	福井県福井市	99.19%	54,487
64	山梨県中央市	99.35%	5,788
65	新潟県加茂市	99.80%	4,850
66	山梨県北杜市	99.85%	126,010
67	石川県加賀市	99.94%	7,317
68	石川県輪島市	99.96%	95,652

No.	団体名	公開されている全ページのうち、等級 A に問題のあるページの割合	等級 A に問題のある箇所数
69	富山県小矢部市	100.00%	197
70	長野県駒ヶ根市	100.00%	393
71	長野県東御市	100.00%	1,895
72	長野県小諸市	100.00%	3,391
73	新潟県妙高市	100.00%	4,567
74	長野県中野市	100.00%	5,912
75	山梨県富士吉田市	100.00%	5,983
76	新潟県五泉市	100.00%	7,598
77	福井県あわら市	100.00%	10,759
78	石川県羽咋市	100.00%	12,188
79	福井県大野市	100.00%	17,329
80	福井県越前市	100.00%	17,958
81	山梨県都留市	100.00%	106,112

達成等級 A に該当する 25 の達成基準の中で、「問題あり」のページの割合が最も高かったのは、以下の達成基準でした。（図 1 参照）

- ・ 「7.1.1.1 非テキストコンテンツに関する達成基準」（35.20%のページで達成等級 A に問題）
 - 具体的な問題の例：音声読み上げソフトの利用者に画像の内容を伝えるための「代替テキスト」がない等。

図 1：達成等級 A の達成基準別「問題あり」のページ割合（問題の多い達成基準上位 10 位）



総務省「みんなの公共サイト運用モデル（2010年度改定版）」では、各公共機関が自団体ホームページの現状や運用の事情を踏まえ改善計画を立案し実行することが求められています。

弊社では、本調査により各公共機関公式ホームページで公開されている全ページの JIS 対応状況を明らかにし、結果の公表、解説セミナーの実施等を通じて、公共機関ホームページのウェブアクセシビリティ向上に貢献してまいります。

◆ 調査概要

1. 調査対象

北陸・甲信越地方の自治体 81 団体の公式ホームページ

（新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県の全市（政令市を除く））

【対象 81 団体】

新潟県長岡市、新潟県三条市、新潟県柏崎市、新潟県新発田市、新潟県小千谷市、新潟県加茂市、新潟県十日町市、新潟県見附市、新潟県村上市、新潟県燕市、新潟県糸魚川市、新潟県妙高市、新潟県五泉市、新潟県上越市、新潟県阿賀野市、新潟県佐渡市、新潟県魚沼市、新潟県南魚沼市、新潟県胎内市、富山県富山市、富山県高岡市、富山県魚津市、富山県氷見市、富山県滑川市、富山県黒部市、富山県砺波市、富山県小矢部市、富山県南砺市、富山県射水市、石川県金沢市、石川県七尾市、石川県小松市、石川県輪島市、石川県珠洲市、石川県加賀市、石川県羽咋市、石川県かほく市、石川県白山市、石川県能美市、石川県野々市市、福井県福井市、福井県敦賀市、福井県小浜市、福井県大野市、福井県勝山市、福井県鯖江市、福井県あわら市、福井県越前市、福井県坂井市、山梨県甲府市、山梨県富士吉田市、山梨県都留市、山梨県山梨市、山梨県大月市、山梨県韮崎市、山梨県南アルプス市、山梨県北杜市、山梨県甲斐市、山梨県笛吹市、山梨県上野原市、山梨県甲州市、山梨県中央市、長野県長野市、長野県松本市、長野県上田市、長野県岡谷市、長野県飯田市、長野県諏訪市、長野県須坂市、長野県小諸市、長野県伊那市、長野県駒ヶ根市、長野県中野市、長野県大町市、長野県飯山市、長野県茅野市、長野県塩尻市、長野県佐久市、長野県千曲市、長野県東御市、長野県安曇野市

※都道府県、政令市は下記にて発表

「自治体編（1）都道府県」 (<http://www.aao.ne.jp/research/aion/2014/pref.html>)

「自治体編（2）政令市」 (<http://www.aao.ne.jp/research/aion/2014/seirei.html>)

2. 調査期間

2015年3月25日から3月28日

3. 調査方法

アライド・ブレインズが開発した「全ページ JIS 検証プログラム Aion（アイオン）」を用い、調査対象ホームページの公開されている全ページを対象に、JIS 規格対応を調査した。

Aion は、総務省が開発し広く一般に無償提供している JIS 規格対応検証ツール miChecker（エ

ムアイチェッカー) のチェック項目と基準に準じて、公開されている全ページを一括で検証するもの。

本調査は miChecker ver1.0 の基準により機械的な検証を実施し明らかな問題があると判定された箇所について集計を行った。JIS 規格に基づき人の判断を含めた確認を行った場合、本調査の結果以上に問題が確認される可能性が高い。また、問題と判定された箇所には、ページの内容等を含めて人による確認を行った場合、問題がないとの判断に至るものが含まれている可能性がある。

なお、miChecker が HTML5 に対応していないことが原因でエラーが発生する場合がある。

◆ 他の調査結果

本調査は、本日結果を発表した北陸・甲信越地方のほか、国、都道府県、政令市、政令市以外の市、政党のホームページを対象に実施しています。他の地域についても順次結果を発表してまいります。

Aion 全ページ JIS 対応調査

<http://www.aao.ne.jp/research/aion/index.html>

- ・ 国（府省庁、国会、裁判所等）（2015年3月12日発表）
- ・ 都道府県（2015年3月24日発表）
- ・ 政令市（2015年4月8日発表）
- ・ 関東地方（2015年5月19日発表）
- ・ 北海道・東北地方（2015年5月26日発表）
- ・ 東海・近畿地方（2015年6月4日発表）
- ・ 政党（2015年4月22日発表）

◆ 関連セミナー

本調査結果の詳細、国内外の最新動向、公共機関に求められる取組みについて、公共機関ホームページ担当者向けに解説するセミナーを6月24日に東京で開催予定です。

- ・ 第34回 A. A. O. セミナー「府省庁、自治体ホームページ全ページ JIS 対応調査 結果発表と解説」（2015年6月24日）<http://www.aao.ne.jp/seminar/2015/aao34/index.html>

【ウェブアクセシビリティについて】

高齢者や障害者といった、ホームページ等の利用になんらかの制約があったり利用に不慣れな人々を含めて、誰もがホームページ等で提供される情報や機能を支障なく利用できること。ウェブアクセシビリティ配慮の基準である JIS X 8341-3:2010 が 2010 年 8 月に改正公示された。特に、官公庁や自治体をはじめとする公的機関のホームページは、総務省が 2011 年 4 月に発表した「みんなの公共サイト運用モデル」に基づき、JIS X 8341-3:2010 に対応することが求められている。

【JIS の達成等級・達成基準について】

- ・ 達成等級：JIS X 8341-3:2010 に設けられた、ウェブアクセシビリティ対応の程度を示したものの。最低限の要求事項である等級 A、その上位の等級 AA、等級 AAA の三段階が用意されている。
- ・ 達成基準：ページの作成において対応すべき個別的な要件を規定したもの。61 項目あり、各項目は等級 A、等級 AA、等級 AAA のいずれかに対応している。

【総務省「miChecker」について】

総務省が開発し広く一般に無償提供しているアクセシビリティチェックツール。1 ページずつ検証を行う。

- ・ http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/b_free/miChecker_download.html

【Aion について】

公共機関のウェブアクセシビリティ検証のために総務省が開発し提供しているアクセシビリティチェックツール「miChecker (エムアイチェッカー)」のチェック項目と基準に準じて、ホームページの全ページを一括して検証するプログラム。総務省の公開する miChecker のソースコードを活用しアライド・ブレインズが開発。



- ・ <http://www.aao.ne.jp/aion/index.html>

【アライド・ブレインズ株式会社について】

調査・コンサルティングファーム。ウェブサイトの品質確保・向上に関し、総務省推進プロジェクト支援、官公庁・自治体・企業のコンサルティングなど多数の実績がある。

2004 年 7 月「Web アクセシビリティ JIS 規格完全ガイド」、2010 年 11 月「Web アクセシビリティ完全ガイド」を日経 BP 社より刊行。JIS X 8341-3 検討委員。ウェブアクセシビリティ基盤委員会 WG1 及び WG3 委員。総務省より委託を受け「みんなの公共サイト運用モデル」検討支援を担当。

- ・ <http://www.a-brain.com/>

【A.A.O.について】

自社運営のウェブサイト为核心にした、提供者と利用者のための公共機関ウェブサイト品質向上支援プロジェクト。サイト及びメールマガジン、セミナーを通じ、関連情報や支援ツール、改善支援サービスなどを提供している。



- ・ <http://www.aao.ne.jp/>

本プレスリリースに関するお問い合わせ

アライド・ブレインズ株式会社 担当：目次（めつぎ）、大久保、米田

Tel : 03-3261-7431 Fax : 03-3261-7432 e-mail : office@aao.ne.jp

〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋 2-6-8 トミービル 3 2 階